

「開発行為を行おうとする土地の区域」から「変更の理由」まで、及び「開発区域の周辺住民への周知方法」は、様式第6号と同じ内容を記入すること。

様式第7号（第5条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

水源保全地域内開発行為変更概要書

開発行為を行おうとする土地の区域	土地の所在 (地番)	〇〇市〇〇町〇〇字〇〇XXXX △△郡△△町△△字△△XXXX-X	地目	山林 畑	面積	4,500㎡
変 更 の 内 容	1 面積の変更 (変更前)4,500㎡ ⇒ (変更後) 4,200㎡ 2 敷地面積の変更 (変更前)3,500㎡ ⇒ (変更後) 3,300㎡ 3 規模及び構造の変更 (変更前)太陽光パネル1,000㎡(出力150kW) ⇒(変更後)太陽光パネル 900㎡(出力135kW) 4 伐採面積の変更 (変更前)4,500㎡ ⇒ (変更後) 4,200㎡					
変 更 の 理 由	地域住民や△△町から、北側エリアに希少生物である●●が生息しているので配慮するよう意見があったため、北側エリアの一部施行区域を見直し、縮小するものである。					
添 付 書 類	☒水源保全地域内開発行為に係る健全な水循環の保全措置変更計画書 ☐地形図 ☐概況図 ☐天然色写真 ☒平面図 ☐立面図 ☒縦断面図 ☒横断面図 ☒構造図 ☐その他図面 ☒完了時における図面					
開発区域の周辺住民への周知方法 ☐説明会の開催（時期： ） ☒その他（具体的な方法：区長への訪問説明及び住民への回答書の配布 ） ☐周知しない（理由： ）						

「土地の所在」「地目」「面積」は、当初の届出書に記入した内容を転記する

添付した書類にチェックを入れること
※令和7年度から、図面枚数等の記載は不要となりました。